



リサイクルに関するクイズをする講師

テーマ

Theme

就業学習～色んなお仕事を知ろう～

学校・園名

School name

県立八日市養護学校 中学部

講師等

Lecturer etc.

近畿環境保全株式会社

実施日

Date

2019年1月25日

教科等

Subject etc.

職業・家庭

授業
Class

近畿環境保全株式会社による「リサイクルに関する環境学習」連携授業が、県立八日市養護学校中学部で行われました。

この会社は、主に学校や店舗のゴミの回収をしています。

講師は、「家庭からゴミを減らすためには？」というテーマに基づき、3R(Reduce・Reuse・Recycle)について説明し、その後「ペットボトルは何になるのか？」「ペットボトルのふたはどうなるのか？」などリサイクルに関するクイズを出題されました。生徒たちは、その答えは何だろう？と一生懸命に考えます。

また、回収後のプレスされたスチール缶とアルミ缶のかたまりを触ったり、持ったりして重さを体感するとともに、実物のゴミ収集車によるゴミ投げ入れ体験をしました。

体験したことに対して生徒は「びっくりしたゴミはありましたか？」「仕事は楽しいですか？」と積極的に質問をします。

この連携授業をとおして、生徒たちは普段集めているアルミ缶が回収後どのようになっているかを知り、環境や仕事について学ぶ貴重な体験ができました。

感想

Impression

on

生徒より Impression from Children

楽しかった!

学校より Impression from school

教材や具体物を持ってきていただけたのでとてもよかったです。説明も丁寧にいただき、生徒のペースに合わせて頂けてありがたかったです。ゴミ収集車もめったに見られないのでおもしろかったです。振り返り学習でも子どもたちの中にとこところ残っているものがあり貴重な時間となりました。

講師より Impression from lecturer

事前に授業内容の打ち合せを先生としたことで、生徒さんにとってちょうどよい難易度になったのではないかと思います。教材として持参した空き缶をプレスしたものや発泡スチロールのインゴットに興味を持っていただいて、楽しそうに触ったりしてもらえてうれしかったです。

私たちの授業が、環境問題やごみ問題について興味を持つきっかけになれば幸いです。